

## 私たちにできる身近な取り組み



ここでは、国が推奨する「ゼロカーボンアクション30」から、より身近な暮らしの中で、日常生活における脱炭素につながる行動を紹介します。

地球温暖化にストップをかけるため、1人ひとりが問題意識をもって、家庭や事業者など様々な分野で地道に取り組むことが重要です。ぜひ皆さんも取り組みましょう！

### エネルギーの節約

#### 節電・節水

- ▶水道光熱費の節約、火災などの事故予防

#### クールビズ・ウォームビズ

- ▶健康、快適 ▶クリーニング代、光熱費の節約

#### 宅配サービスを一回で受け取る

- ▶時間指定で時間を有効活用
- ▶配達コスト抑制



### 移動手段の見直し

#### スマートムーブ(徒歩や自転車、公共交通機関)

- ▶健康的な生活の促進
- ▶交通渋滞の緩和

#### エコドライブ(急発進/急停車をしないなど)の実施

- ▶燃費向上
- ▶同乗者が安心
- ▶交通事故防止



### 食品ロスの軽減

#### 食べ残さない(適量の注文・持ち帰り「mottECO」)

- ▶食事代の節約 ▶提供者側の士気向上

#### 適量の購入・保存

- ▶食費の節約 ▶健康維持

#### 余剰食品フードライブ活用

- ▶生活困窮者支援



### 衣類を大切に

#### 服を長く大切に(適切なケア、洗濯表示の確認)

- ▶使い慣れた服を長く使える
- ▶染め直しやリメイクなどでより楽しめる
- ▶綺麗に管理することで、フリマなどに回すことができる



### ゴミを減らす

#### マイバック、マイボトル、マイ箸、マイストロー

- ▶ゴミの減量
- ▶好みのものを使う

#### 「分ければ資源」を実践

- (使用済製品・容器包装の回収)
- ▶コミュニティ活性化



### 環境保全活動

#### 植林・ゴミ拾いなどの活動

- ▶環境を大事にする気持ちを行動で表せる

#### 団体・個人による地球温暖化対策行動や地域の環境活動への参加・協力

- ▶取組を発信・シェアすることで取組の輪を広めることができる



### 働き方の工夫

#### 職住近接

- ▶移動時間・費用の節約 ▶移動時の密の回避
- ▶自由度向上 ▶家庭の充実

#### 休日の分散

- ▶移動時の密の回避 ▶生活時間の確保

#### テレワーク

- ▶移動時間・費用の節約 ▶移動時の密の回避
- ▶身体的な負担の軽減

#### オンライン会議

- ▶移動時間・費用の節約 ▶移動時の密の回避

# 私たちの未来を守る 地球温暖化対策

市では地球温暖化対策として、再生可能エネルギーの普及、民間施設や一般家庭への太陽光発電の設置、市庁舎などのLED化、エコカー(EV車)の推進などに取り組んできました。

今後も、2050年のゼロカーボンに向けて、市民の皆さんと一丸となり、温室効果ガスの削減に積極的に取り組みます。

☎ 市民課環境政策班 ☎22-9121

## 地球温暖化とは?

地球温暖化は、CO2などの温室効果ガスの増加が主な原因と考えられています。

地球の表面は、太陽からの光で暖められています。暖められた熱の一部は、大気中の温室効果ガスに吸収されて、宇宙に放出されずに地球上に残ります。大気中の温室効果ガスの量が適度なら、地球全体の気温はほどよく保たれます。ところが、温室効果ガスが増えすぎると、熱が余分に残り、地球全体の気温は上がってしまいます。

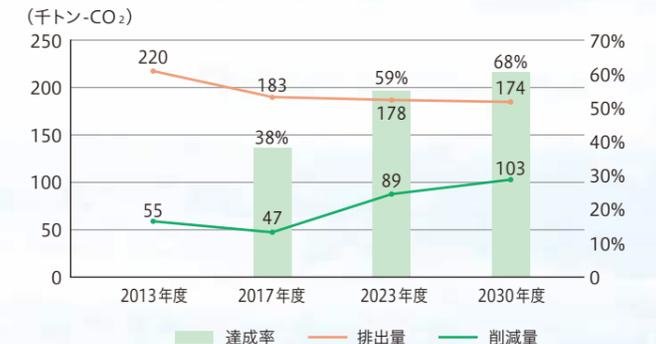
18世紀後半の産業革命以降、石油や石炭などの化石燃料を大量に燃やして使用することで、大気中へのCO2の排出を急速に増加させてしまいました。このため、温室効果が強くなり、気温が上昇していると考えられています。

このまま地球温暖化が進み、気温が上昇すると、集中豪雨や干ばつ、熱波、強い台風などの異常気象が頻発したり、海面の上昇による洪水被害の増加などをもたらす可能性があるといわれていて、私たちの生活にも、重大な影響が出てきています。

【表1】平戸市における種類別温室効果ガス排出量の推移



【表2】温室効果ガスの削減目標



## 脱炭素ロードマップに基づく取り組み

2020年10月の2050年カーボンニュートラル宣言を受けて設置された「国・地方脱炭素実現会議」において、2021年6月に、「地球脱炭素ロードマップ」が取りまとめられました。

これは、地域における「暮らし」「社会」分野を中心に、生活者目線での脱炭素社会実現に向けた工程と具体策を示すものです。

### 脱炭素ロードマップのキーワード

- ▶ **ゼロカーボンアクション30** 2021年6月に取りまとめられた、衣食住・移動・買い物など日常生活における脱炭素行動と暮らしにおけるメリットとして整理したものの。
- ▶ **COOL CHOICE** 脱炭素社会づくりに貢献する「製品への買換え」、「サービスの利用」、「ライフスタイルの選択」など、日々の生活の中で「賢い選択」をする取り組み。

